

成田山だより「智光」1月号(毎月1回1日発行・通巻720巻)  
令和4年1月1日発行 昭和39年3月12日第3種郵便物認可

成田山だより

# 智光

2022年

1  
月号



新春特別大祈禱会

# 令和四年の輝かしい新春を迎えて

大本山成田山新勝寺  
中興第二十二世貫首

大僧正 岸田照泰

令和四年「壬寅歳」の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

午前零時の新春元朝にあたり、除夜の鐘百八打の余韻を聴きつつ、大本堂御本尊御宝前に額づき一山衆僧の読経のもと、謹んで元朝大護摩供を修法いたし、世界平和、万民豊楽、仏法興隆、信徒安全、併せて新型コロナウイルス感染症早期終息を懇祈いたしました。

ご信徒の皆さまにおかれましては、御本尊不動明王の御靈驗加護のもと、輝かしい新年をお迎えになられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

顧みまするに一昨年からの猛威を振るう未曾有のコロナ禍は、全世界で二億七千万人以上の方が感染し、お亡くなりにな

られた方は五百万人を超え、我々の日常生活を一変させ、未だ終息の見通しが立たない混沌とした状況にあります。

一方、昨年も異常気象による暴風、豪雨、洪水、地震、火山噴火などの大規模な自然災害が世界各地を襲い、尊い人命を脅かし、社会経済に大きな影響を与えました。

改めましてコロナ禍や災害等によって罹患、罹災された多くの方々に対しお見舞い申し上げます、お亡くなりになられた方のご冥福を心から祈念する次第であります。

惟みまするに御本尊不動明王は、私たちに生き抜く力を与えるべく、大慈悲の徳をお示しなされております。即ち大慈悲とは大慈と大悲で成り立ち、大慈は

「与楽」と解され他のものに幸福を与え、大悲は「抜苦」と解され他のものの苦しみを除くという御教えです。

『仏説聖不動経』の一節に「衆生の意に随つて而かも利益をなし、求むる所を円満せしめたもう」とあり、御本尊不動明王は、大慈悲「抜苦与楽」の御誓願から、私たちの願いが円満成就するようお導きくださいます。

ご信徒の皆さまには、混迷する昨今、廣大無辺の大慈悲の加持力をいただき、「生命尊し いただこう 生き抜く力」の同信の輪を大きく拡げていただくよう念願して止みません。

翻つて来る令和五年は、真言宗をお開きになられた弘法大師ご誕生千二百五十



新春大祈禱会<sup>だいきとうえ</sup>でご信徒皆さまのご平安を祈願

年の勝縁の年に正当いたしました。

弘法大師は、七七四年（宝亀五年）六月十五日、現在の香川県善通寺市にご誕生なされ、その後八〇四年（延暦二十三年）に留学僧として唐に渡り、青龍寺の恵果和尚より真言密教の教えを授かりました。帰朝後は、真言宗をお開きになられ、我が国初となる庶民学校「綜芸種智院」の創設や貯水池「満濃池」の改築など社会事業等に積極的に取り組み、偉大な足跡を残されました。

仍って成田山では、御本尊不動明王御尊像を弘法大師が敬刻開眼された由縁を以て、報恩感謝の誠を捧げんがため、令和五年の記念大祭奉修と、各種記念事業を発願いたしました。

ご信徒の皆さまには、何卒趣旨をご理解賜り、浄業の達成に格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新春にあたり、御一家皆さまのご平安を心よりお祈り申し上げますと共に、本年も意義ある一年とされることを願いたします。

# 弘法大師ご誕生一二五〇年記念大祭奉修



来る令和五年に、真言宗宗祖弘法大師こうぼうだいしご誕生千二百五十年の記念すべき年を奉迎いたします。この勝縁にあたり、成田山では左記のとおり記念大祭を奉修し、併せて各種記念事業を進めてまいります。

## 記

奉修期間 令和五年四月二十八日～五月八日

### 記念事業

- 一、国指定重要文化財 仁王門耐震補強
  - 一、成田市指定文化財 清瀧権現堂保存修理
  - 一、天満宮修復
  - 一、社会福祉法人成田山福祉財団（児童養護施設）
- 成田学園創設一二五周年記念園舎新設
- 一、その他

総事業費 十億円

ご信徒皆さまには、この浄業達成のため絶大なるご信援を賜りますよう、ここに謹んでお願い申し上げます。

大本山成田山新勝寺

# 明王の利剣

年暮れぬ春來べしとは思ひ寝に  
まさしく見えてかなふ初夢  
西行法師

古今東西、夢のお告げや夢占いに類する伝承や逸話は数多いが、私たちにとって一番なじみ深いものは、やはり初夢による吉凶判断であろう。

その起源は古代中国と考えられているが、日本に伝わった後「二富士二鷹三茄子」など独自の文化が形成された。

七福神を乗せた宝船の紙絵を枕の下に敷いて寝ると良いという言い伝えもその一つである。

七福神は、一般に蛭子・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・寿老人・布袋を言う。広く絵画の題材となり、江戸や関西

では正月にこの神々をまつる寺社を巡る七福神まじりの風習も生まれた。もし夢見が良くなかったときは、その紙を川に流して厄を払ったとのことである。夢といえば、成田山に伝わる「元祿の大縁起」に次のような霊験談が記されている。

室町時代に道誉上人という僧侶がいた。求道の志は高いものの生来物覚えが悪く、己の非才を悲嘆すること頻りであった。そこで一念発起し、成田山にて百日に及ぶ断食修行に臨んだところ、満願成就の夜、不動明王の手にした利剣を口から呑むという夢を見た。目覚めると怪我が一つないのに、どす黒い血が流れて床一面を濡らしている。「これは明王が利剣をもって

愚鈍の因である悪血を流し出してくださったのだ」とさとした上人は、喜びに身を震わせながら御本尊に礼拝して無事に修行を終えた。

その後、上人は智慧の働きが誰よりも勝れるようになり、名僧として多くの人がびとから慕われたという。

御本尊不動明王の利剣は智慧の剣である。諸々の煩惱(心の迷い)を断ち切つて、衆生を正しい道へと導いてくださる。道誉上人の霊験談もまた利剣の大威力を物語るものといえよう。

成田山では開山以来千年以上もの間、大勢の善男善女が御本尊の御加護に浴さんと真摯に祈りを捧げてきた。寄せられた利生譚や報恩感謝の声は枚挙に暇がないほどである。

ご信徒皆さまには、霊験あらたかなる御本尊の御加護のもと、新春の祈り、夢、希望が成就する一年となるよう衷心より祈念申し上げる。

## 成田山だより『智光』2022年1月号

- 2 岸田照泰貫首 令和四年の輝かしい新春を迎えて
- 4 弘法大師ご誕生1250年記念大祭奉修のご案内
- 6 成田山新勝寺中興第二十二世貫首岸田照泰大僧正晋山式厳修のお知らせ/晋山慶祝稚児を募集
- 8 新春特別インタビュー 山崎正昭奉賛会会長
- 12 密教經典入門 第25回
- 14 今を生き抜く祈りの力
- 16 2022年初詣 御護摩祈禱/開運厄除御祓/病氣平癒と健康長寿の祈願ほか
- 22 インフォメーション 成田山節分会/第38回成田山全国競書大会作品募集/御宝前結婚式/護摩木祈願
- 24 『不動経』のんびり写経 第1回
- 27 季語散策/智光俳壇
- 29 1月の行事カレンダー (2月の主な行事)
- 30 成田山初詣境内図

# 大本山成田山新勝寺中興第二十二世貫首 岸田照泰大僧正晋山式

令和四年四月二十四日(日)厳修



成田山の法灯を継承された岸田照泰大僧正

中興第二十二世貫首となられた岸田照泰大僧正の晋山を慶祝し、古式に則<sup>の</sup>つて御本尊不動明王への奉告とお披露目の儀式を左記のとおり厳修いたします。

## 記

### 晋山慶祝御練り行列(雨天中止)

**時 間** 十時〜  
**場 所** JR成田駅前〜表参道〜大本堂前  
**内 容** 岸田大僧正を中心として、雅楽部や法螺師<sup>ほらし</sup>、職衆<sup>しきじゆう</sup>、稚児、新勝寺総代など、成田山に関係する多くの方が参加して盛大に行われる祝賀行列

### 庭儀(雨天中止)

**時 間** 十一時〜  
**場 所** 大本堂前  
**内 容** 大規模で丁重な法要に付して行われる露地の儀式

### 晋山奉告大護摩供

**時 間** 十一時三十分〜  
**場 所** ※雨天時は十一時〜大本堂  
**内 容** 御本尊不動明王へ晋山を奉告する護摩供<sup>ごまく</sup>法要

#### 晋山式<sup>しんざんしき</sup>とは

新しい貫首の就任式です。御練りや特別法要を執り行い、新貫首をお披露目<sup>ひろめ</sup>するとともに御本尊さまに法灯継承を奉告いたします。

# 晋山慶祝稚児を募集

令和四年四月二十三日(土)・二十四日(日)

晋山慶祝稚児御練り行列の参加稚児を募集しています。

稚児は天童稚児ともいい、仏法の守護神や天人が童子の姿で人間界に現れた「天童」になぞらえています。古来、天童稚児を勤めた子どもは丈

夫に育つといわれます。

このおめでたい機会に、ぜひ稚児御練り行列にご参加ください。

## 開催日時

四月二十三日 九時四十分～(募集人数五百人)  
四月二十四日 十時～(募集人数五十人)

## 参加料

一万円

## 服装記念品

稚児衣装貸与  
岸田大僧正ご揮毫色紙、稚児加持之証、御守、特別供物、記念写真

## 申込場所 受付期間 詳細

成田山光輪閣一階総受付  
令和四年四月十日まで  
稚児係まで(電話：〇四七六一二二二二)



「天童」になぞらえた稚児衣装



表参道を大本堂前まで御練り



友だちと一緒に楽しく稚児行列

# 新時代を迎えた成田山の さらなる隆盛発展に期待

成田山奉賛会

## 山崎正昭会長



二〇二二年（令和四年）の年頭にあたり、全国成田山ご信徒の先頭に立って寺門外護にご尽力されている、山崎正昭会長にお話を伺いました。

—— 昨年に引き続き、昨年も新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。

**山崎** そうですね。日々進化するウイルスの変異株に悩まされ、多くの人がびとが苦難を強いられました。昨年の正月は感染拡大による外出自粛で、成田山の境内も例年とは全く違った様子でした。また、集中豪雨をはじめとする自然災害は各地に甚大な被害をもたらしました。感染症や災害により尊い命を落とされた方

のご冥福を心からお祈り申し上げるとともに、現在も困難を強いられている方々に心からお見舞いを申し上げます。

現在、新型コロナウイルスはワクチン接種が進み、国民一人ひとりが感染予防に努めた結果、感染者数は急激に減少しています。このまま終息に向かうことを祈るばかりです。

成田山における令和三年はご住職の橋本照稔貫首がご遷化なされ、殊のほか大変な年であったと思います。

—— 本葬儀にはご丁寧なる弔辞をいただき、ありがとうございます。

**山崎** ご先代の橋本貫首と深いご縁をい

ただいたのは、成田山奉賛会長に就任した平成二十九年からで、約五年と長くはありませんでしたが私にとってかけがえない時間でした。弔辞ではその一端を述べさせていただきました。

三月には岸田照泰大僧正が中興第二二世として貫首にご就任され、入山式での威儀を正したお姿を拝見し、新時代の到来を感じました。

本年四月に行われる晋山式には、私も参列して祝辞を申し上げたいと思っています。岸田貫首のもと、職員の皆さまが一丸となって成田山に新しい風を巻き起こし、さらに隆盛発展していけることを期待しております。





——岸田貫首のご提擲(ていせき)のもと、不動尊信  
仰の宣揚に努めてまいります。

**山崎** 岸田貫首におかれましては、すでにさまざまな法要や全国の成田山別院で御護摩(ごごま)をご親修され、ご活躍のお姿を智光誌で拝見しています。昨年の九月号に



昨年3月、職員の出迎えを受け入山される岸田照泰貫首

は、成田山福祉財団が経営されている児童養護施設、成田学園の新園舎の竣工(しんぐん)式で大導師をお務めになられたニュースが掲載されていきましたね。社会貢献活動にも積極的な成田山の姿勢に敬服するばかりです。

新園舎は、より家庭に近い環境での養育を目指して建設されたと伺いました。さまざまな事情を抱え、家庭で育つことが叶(かな)わない子どもたちが、新しい環境で健やかに成長できることを願っています。

## 信徒一丸となって お山を支えていく

——ご信徒の皆さまに向けて、ひとこと  
お願いいたします。

**山崎** 全国の成田山ご信徒の皆さま、新年おめでとうございます。本年一月は、新勝寺のご住職が岸田貫首となられてから初めてのお正月です。新時代を迎えた成田山をこれまで以上に盛り上げていくため、微力ながら私たち信徒も力を合わせて一丸となり、お山を支えていこうで



昨年正月の大本堂前。感染防止のため間隔を空けて並ぶ参詣者

はありませんか。  
本年が御本尊不動明王の御加護(ごかご)のもと、皆さまにとって幸多き年となりますようご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

——山崎会長はじめ、ご信徒皆さまのご  
健勝をお祈り申し上げます。

# 謹んで新年のご挨拶を

# 申し上げます



## 大本山成田山新勝寺

貫首 岸田照泰

寺務長 伊藤照節

法務部長 関川照知

教化部長 田中照広

信徒部長 藤本英夫

庶務部長 西村照衆

## 別院

東京別院成田山深川不動堂

主監 廣田照滋

川越別院成田山本行院

主監 石井照典

札幌別院成田山新栄寺

主監 谷 照幸

横浜別院成田山延命院

主監 筒井照琢

函館別院成田山函館寺

主監 内田照鋭

大阪別院成田山明王院

主監 金剛照祐

名古屋別院成田山大聖寺

主監 宮本照剛

福井別院成田山九頭龍寺

主監 月間照孝

## 分院

群馬県高崎市

成田山光徳寺

栃木県大田原市

成田山遍照院

青森県青森市

成田山青森寺

埼玉県川口市

成田山不動院

福岡県久留米市

成田山明王寺

富山県富山市

成田山富栄寺

福岡県みやま市

成田山金剛寺

東京都八王子市

成田山傳法院

愛知県名古屋

成田山萬福院

徳島県鳴門市

成田山光輪寺

宮城県仙台市

成田山経ヶ峰国分寺

千葉県八街市

成田山不動院

## 末寺

千葉県成田市

成田山圓應寺

千葉県鋸南町

成田山歡喜院

宮城県石巻市

成田山長栄寺

茨城県常陸太田市

成田山眞福寺

北海道増毛町

成田山天真寺

千葉県銚子市

成田山眞福寺

北海道当別町

成田山文教寺

千葉県君津市

成田山宝寿院

静岡県藤枝市

成田山新護寺

北海道留萌市

成田山天祐寺

神奈川県相模原市

成田山明観寺

東京都荒川区

成田山龍福寺

東京都板橋区

成田山遍照寺

青森県弘前市

成田山弘前寺

北海道登別市

成田山瀧泉寺

東京都大田区

成田山圓能寺

千葉県芝山町 成田山真福寺  
 長野県南箕輪村 成田山恩徳寺  
 東京都北区 成田山豊榮寺  
 北海道小樽市 成田山新興寺  
 長崎県佐世保市 成田山不動院  
 埼玉県和光市 成田山神護寺  
 福島県福島市 成田山不動院  
 千葉県我孫子市 成田山恵勝寺  
 北海道釧路市 成田山松光寺  
 熊本県荒尾市 成田山大勝寺  
 沖縄県中城市 成田山福泉寺  
 群馬県みなかみ町 成田山水上寺  
 新潟県長岡市 成田山不動院  
 埼玉県さいたま市 成田山明慧寺  
 岐阜県各務原市 成田山貞照寺  
 北海道札幌市 成田山大照寺  
 佐賀県上峰町 成田山龍王院  
 兵庫県西脇市 成田山法輪寺  
 長野県岡谷市 成田山蓮華不動院  
 滋賀県彦根市 成田山明王寺  
 東京都足立区 成田山長栄寺

### 末教会

群馬県高崎市 成田山龍宝堂教会  
 大阪府寝屋川市 成田山坤龍教会  
 埼玉県川口市 成田山明真教会  
 静岡県熱海市 成田山熱海教会  
 千葉県木更津市 成田山教会  
 千葉県木更津市 成田山木更津教会  
 山形県鶴岡市 成田山湯野浜教会  
 東京都板橋区 成田山不動大教会  
 岐阜県恵那市 成田山明智大教会  
 北海道富良野市 成田山布部教会  
 滋賀県栗東市 成田山近江明富教会  
 群馬県桐生市 成田山赤城大教会  
 福岡県みやま市 成田山金剛教会

### 成田山教会

### 縁故寺院

千葉県君津市 神野寺  
 東京都大田区 遍照院

### 成田山奉賛会

会長 山崎 正昭  
 副会長 加賀見 俊夫  
 副会長 茂木 友三郎  
 副会長 山本 亜土  
 副会長 花田 力  
 副会長 田口 義隆  
 副会長 足立 直樹  
 副会長 深澤 祐二  
 副会長 内川 博雅  
 副会長 加藤 好文  
 監事 滝澤 尚二

### 成田山講社総本部

### 成田山新勝寺総代

滝澤 尚二  
 足立 直樹  
 加藤 好文  
 諸岡 靖彦  
 藤崎 壽路  
 諸岡市郎左衛門  
 大塚 完



初詣はお近くの成田山へ

# 密教經典入門

## 第二十五回

成田山仏教研究所首席研究所員

松本照敬

成田山では真言密教の教えのもと、現世利益を祈願しています。

その根底をなす『大日経』『金剛頂経』『理趣経』と弘法大師空海の諸論書を解説し、難解とされる密教の真髓を、ご信徒皆さまにわかりやすくご紹介します。

### 【弁頭密二教論】

#### 〔漢文書き下し文〕

いわゆる秘密にしばらく二義あり。一つには衆生秘密、二つには如来秘密なり。衆生は無明妄想をもつて本性の真覺を覆藏するがゆえに衆生自秘という。応化の説法は機に逗つて薬を施す。言は虚しからざるがゆえに。ゆえに他受用身は内証を秘してその境を説きたまわず。すなわち等覺も希夷し、十地も離絶せり。これを如来秘密と名づく。

#### 〔注〕

(1) 希夷 希は聞いても聞こえぬこと。夷は見ても見えぬこと。奥深い道理をいう。

#### 〔現代語訳〕

いわゆる秘密という語には、およそ二つの意味がある。一つは衆生秘密であり、二つには如来秘密である。人びとは、根源的無知による妄想をもつて自分の本来の真のさとりを覆いかくしてしまうので、人びとが自ら秘密にしてしまうという意味である。人びとの素質にに応じてあらわれた仏身の説法は、素質に対応した薬を与えるようなものである。

一方、「法身が説く」真言は真実のみを表現しているので「人びとが理解するのが困難である」。それゆえ他者に法の楽しみを受けさせる仏身は、内面のさとりを秘密にしてその境地をお説きにならない。すなわち等覺という高位に昇った

菩薩も奥深くて理解できず、十地の位に至った菩薩の理解力をも絶している。これを如来秘密というのである。

#### 〔漢文書き下し文〕

かくのごとく秘の名重々無数なり。今秘密というは、究竟最極法身の自境をもつて秘藏となす。また応化所説の陀羅尼門は、これ同じく秘藏と名づくといえども、しかも法身の説に比すれば権にして実にあらず。秘に権実あり。まさに随つて撰すべきのみ。

#### 〔現代語訳〕

このように秘密という語は、浅深によって何重にもなり無数に論じられる。



密教の教主、法身大日如来（腰塚勝也画）。法身が説く真言は真実のみを表現しているので人びとが理解するのは困難であるとされる

いま秘密というのは、究極的な存在である法身の自らの境地を秘密の教えとよんでいるのである。人びとの素質に応じてあらわれた仏身が説かれた陀羅尼の法門は、同じ秘密の教えといっても、法身の説法に比べれば仮のものであって真実のものではない。秘密の教えにも仮のものと真実のものがある。内容に応じて受けとるべきなのである。

#### 〔解説〕

法身の説法を密教とよぶのであれば、応身である釈尊の説法を記した經典のなかに秘密蔵と名づけられるものがあるのはなぜか、という疑問が提示されている。これに対して、顕密という呼称は相対的なものであり、外道説に対すれば小乗が、小乗に対すれば大乘が深い、という形で、浅い教えに比して深い教えが密とよばれるのであると答えている。この解答は、経文の側に顕密の区別があるのでなく、それを受けとる人間の理解の差に顕密の区別があると説いたものと解することができよう。

〈次号へつづく〉

# 今を生き抜く 祈りの力

近年、多発する自然災害や蔓延する感染症などにより、多くの人がびとが困難に直面しています。苦難に満ちた今を生き抜くため、至心に祈りを捧げて御本尊不動明王の御加護をいただき、幸福で平安な毎日を送りましょう。

## 一年の計

### 不動明王 御真言

のーまく  
さんまんだー  
ばーざらだん  
せんだー  
まーかろ  
しゃーだー  
そわたや  
うんたらたー  
かんまん

「二年の計は元旦にあり」という言葉があります。中国明代の伝統行事を解説した『月令廣義』の「一日の計は晨にあり、一年の計は春にあり、一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり」という一節に由来します。物事が成就するかしないかは最初の計画が肝心であり、且つ、強い信念と努力がなければ成し得ることができないという意味です。

年頭にあたり、一年の目標を立てて事の成就を祈る際は、お不動さまと私たちを繋ぐ御真言をお唱えして、尊い御加護と決意を確かなものにいたしましょう。



携帯電話やスマートフォン  
で上記のコードを読み取る  
と御真言の音声の流れます



# 私たちの誓い

## 幸せへの道しるべ

お不動さまは、御姿をもって七つの御教えをお示しくださっています。

「私たちの誓い」は、お不動さまの御教えをいただいで心豊かな社会づくりに寄与するための生活信条です。

お不動さまの慈悲の御心に感謝し、誓いの一つひとつを深く学び、日々実践するということは、御教えの体得につながります。また、誓いの実践は、周囲の人びとと良好な関係を築き、延いては豊かな社会の実現に寄与します。

## 私たちの誓い 〈不動尊信仰者の心構え〉

私たちは御本尊不動明王の広大無辺の慈悲に感謝し、御本誓の体得につとめることを誓います。

- 一、御本尊さまの奴僕（ぬぼく）の行にしたがい、すべての人びとに奉仕いたします。
- 一、御本尊さまの絹索（けんさく）のおさとしにより、つくし合いの生活をおくりします。
- 一、御本尊さまの磐石（ばんせき）の決意（けつぎ）をもって、あらゆる苦難（くるなん）に耐えしのびます。
- 一、御本尊さまの燃えさかる火炎（かえん）のように、ひたすら精進努力（しやうじんどりふく）いたします。
- 一、御本尊さまのゆるぎなき御心（みこころ）を体し、精神（せいしん）の統一（とういつ）につとめます。
- 一、御本尊さまの利剣（りけん）の智慧（ちゑ）をもって正しく判断（はんだん）し、真実（しんじつ）の自己（じこ）にめざめます。
- 一、御本尊さまの加持力（かじりき）をいただき、平等（びやうどう）の利益（りやく）にあずかることを祈念（きねん）いたします。

七項目の誓いの趣旨は、次の通りです。  
**第一の誓い**（奴僕（ぬぼく）の御姿） 誰に対しても分け隔てなく奉仕の心で接する。

**第二の誓い**（左手の絹索（けんさく）） 自分の心を戒め、お互いを尊重し、つくし合いの生活をおくる。

**第三の誓い**（大磐石（だいはんせきやく）） 苦難（くるなん）にみまわれても決意（けつぎ）したことを貫く。

**第四の誓い**（背中の火炎（かえん）） いかなるときも精進努力（しやうじんどりふく）する。

**第五の誓い**（不動心（ふどうしん）） 揺るぎない精神力を養う。

**第六の誓い**（右手の利剣（りけん）） 自分の心を見つめ直し、貪り（むさぼり）や瞋り（いかげん）、偏見（へんけん）などの煩惱（ぼんのう）を断ち切り、正しい判断（はんだん）に努める。

**第七の誓い**（加持力（かじりき）） お不動さまへの信仰心を深め、いただく御加護（ごごりやく）や御利益（ごりやく）をみんなで分かち合う。

お不動さまは、苦しみの世界から生きとし生けるものを救うべく、大いなる慈悲の御心によって、いついかなるときも私たちをお護りくださっています。

私たちは、不動尊信仰者として信仰心を堅固にして誓いの実践に励み、明るく幸せな生活を送りましょう。

二〇二二年  
(令和四年)

# 初詣

## 諸祈願のご案内

御本尊不動明王に年頭の祈りを捧げ、  
大きな御利益をいただきますように。



おおしめなわ  
大注連縄が初詣の皆さまをお迎え



ひまつ  
飛沫防止など感染対策を引き続き実施



手指消毒とマスク着用にご協力願います

みずのとしらどし  
壬寅歳の新春にあたり、成  
田山では本年が皆さまにとつ  
てより良き年となるよう祈願  
するとともに、全国からの初  
詣ご信徒をお迎えています。  
ご家族おそろいで御本尊さま  
に新年の祈りを捧げましょう。  
境内では引き続き、新型コ  
ロナウイルス対策を行って



現在の大本堂前  
混雑状況は上記  
コードから確認

ます。ご参詣皆さまのご理解  
とご協力をよろしく願いま  
たします。公式ウェブサイト  
で大本堂前の状況をライブ配  
信していますので、おまいり  
の参考にしてください。



# 御護摩祈禱

皆さまのお願い事の成就是、  
御護摩祈禱で祈願しています。  
お申し込みの方には御護摩札  
を授与いたします。

**受付** 境内各御護摩受付所、  
JR成田駅前案内所（大晦  
日22時～7日、土・日・祝  
日）、表参道御護摩受付所  
（元日～3日）

**場所** 大本堂

**初穂料** 5000円、1万円、  
2万円、3万円（特別大護  
摩供）



小型札

木札

## 御護摩祈禱の願意

家内安全	航空安全
商売繁昌	学業成就
交通安全	合格成就
開運成就	大漁満足
心願成就	海上安全
事業繁栄	身体健全
厄難消除	健康長寿
災難消除	当病平愈
工事安全	必勝
工場安全	安産
方難消除	御礼
旅行安全	
併せ祈願	

（左記の願意のみ）

右記中、赤色の願意の御  
護摩札は小型札です。ご  
希望により木札に変更い  
たします。

## 正月の御護摩祈禱時刻

●印は新春特別大祈禱会

厳修時間	0時	1時 30分	3時	4時 30分	朝護摩 6時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
元日	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
2日・3日					○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
4日～7日					○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	
8日～10日					○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	
11日～14日					○		○	○	●	○	○	○	○	○		
15日～23日の土日					○		○	○	●	○	○	○	○	○		
17日～27日の平日					○		○	○	●	○	○	○	○			
28日 初不動					○	○	○	○	●	○	○	○	○	○		
29日・30日					○		○	○	○	○	○	○	○			
31日					○		○		○	○	○	○	○			

◆おまいりが叶わない方へ  
祈願した御護摩札を郵送

左記事項をお知らせの上、御  
護摩初穂料を現金書留、または  
28ページ添付の払込取扱票でご  
送金ください。

① 御護摩祈禱の願意

② 御護摩初穂料

③ 御護摩札に浄書するお名前

④ 住所・氏名（ふりがな）  
・

電話番号

⑤ 「御護摩札郵送希望」と明記

**送料** 木札500円、小型札

300円（御護摩初穂料が合

計1万5000円以上の場合

は無料）

**申込み・問合せ** 〒286-10

023 成田市成田1 成田

山新勝寺 御護摩札郵送係

（電話）0476-211-2

975）

# 開運厄除御祓

厄年（左表参照）にあたる方をはじめ、開運を願う方、心機一転をはかりたい方などがお受けいただけます。

新年にあたり、平安で幸福な一年を過ごすことができるよう祈願しましょう。

**受付 釈迦堂**  
**初穂料 7000円、1万2000円**

令和4年 厄年表（数え歳）			
女性	平成17年生 18歳	平成16年生 19歳	平成15年生 20歳
	平成3年生 32歳	平成2年生 33歳	昭和64年生 平成元年生 34歳
	昭和38年生 60歳	昭和37年生 61歳	昭和36年生 62歳
厄年	前厄	本厄	後厄
男性	平成11年生 24歳	平成10年生 25歳	平成9年生 26歳
	昭和57年生 41歳	昭和56年生 42歳	昭和55年生 43歳
	昭和38年生 60歳	昭和37年生 61歳	昭和36年生 62歳
幼児	令和2年生 3歳	平成31年生 令和元年生 4歳	平成30年生 5歳
平成22年生の男女 13歳			

## 正月の受付時間

元日	0時～18時30分
2日・3日	6時～18時30分
4日～7日	8時～17時30分
8日～10日	6時～17時30分
11日～27日の平日	8時～16時30分
15日～23日の土日	6時～16時30分
28日	6時～16時30分
29日～31日	8時～16時

# 病氣平癒と健康長寿の祈願

病氣や怪我などの回復や、心身の健康を祈念してお祓いを行い、祈願札（左写真）をお授けいたします。

特に長寿祝い歳（左表参照）にあたる方には祝祷を厳修いたします。

**受付 醫王殿**  
**初穂料 1万円以上**



祈願札

## 正月の受付時間

元日	0時～18時30分
2日・3日	6時～18時30分
4日～7日	8時～17時30分
8日～10日	6時～17時30分
11日～27日の平日	8時～16時30分
15日～23日の土日	6時～16時30分
28日	6時～16時30分
29日～31日	8時～16時

## 長寿祝い歳早見表（数え歳）

祝儀	年齢
かん 還暦	60歳（満年齢）
こ 古稀	70歳
き 喜寿	77歳
さん 傘寿	80歳
べい 米寿	88歳
そつ 卒寿	90歳
はく 百寿	99歳
ひゃく 百寿	100歳
ちや 茶寿	108歳
ちん 珍寿	110歳以上
こう 皇寿	111歳
だい 大還暦	120歳

# 交通安全祈願



無事故安全を祈願してお車を梵天加持



国道51号線から新参道を成田山門前方向に入り約200メートル先の左側

正月の受付時間	
大晦日～元日	21時～19時
2日・3日	6時～19時
4日～28日の平日	6時～16時30分
4日～28日の土日祝	6時～17時
29日・30日	8時～17時
31日	8時～16時

一年の無事故安全を祈願します。「仏心でにぎるハンドル事故はなし」。お不動さまの御加護のもと、安全運転で過ごされますよう祈念いたします。

お車と願主を梵天によりお加持いたします。

**受付** 交通安全祈禱殿

**初穂料** 5000円、1万円

# 御守

成田山の御守は、御本尊不動明王の尊い御霊徳を宿した御分霊です。江戸時代から授与されている「身代御守」をはじめ、初詣限定の「初詣開運御守」や「守護矢」（下写真）など、さまざまなお守を授与しています。

御守をいつも身につけ、お不動さまの御加護をお受けください。

主な御守の初穂料	
初詣開運御守	1000円
守護矢（大）	2000円
守護矢（小）	1000円
身代御守（白・朱・紫袋入）	各1000円
身代御守（紙包み）	500円
交通安全御守（特）	3000円
交通安全御守（大）	2000円
交通安全御守（小）	1000円
生まれ歳守り本尊御守	各1000円
勝御守	500円
合格成就御守	1000円
学業成就御守	1000円
こども御守	1000円
病気平愈御守	1000円
健康長寿御守	1000円
安産御守	1000円
出世開運御守	1000円
仕事開運御守	1000円
カード御守	800円



守護矢



初詣開運御守

令和4年 九星による運勢（数え歳）

○	○	●	●	○	◐	◑	◒	●
木曜星 吉	月曜星 吉	計斗星 凶	火曜星 凶	日曜星 吉	金曜星 半吉	水曜星 半吉	土曜星 未吉	羅喉星 凶
平成26年 9歳	平成27年 8歳	平成28年 7歳	平成29年 6歳	平成30年 5歳	平成31年 令和元年 4歳	令和2年 3歳	令和3年 2歳	令和4年 1歳
平成17年 18歳	平成18年 17歳	平成19年 16歳	平成20年 15歳	平成21年 14歳	平成22年 13歳	平成23年 12歳	平成24年 11歳	平成25年 10歳
平成8年 27歳	平成9年 26歳	平成10年 25歳	平成11年 24歳	平成12年 23歳	平成13年 22歳	平成14年 21歳	平成15年 20歳	平成16年 19歳
昭和62年 36歳	昭和63年 35歳	昭和64年 平成元年 34歳	平成2年 33歳	平成3年 32歳	平成4年 31歳	平成5年 30歳	平成6年 29歳	平成7年 28歳
昭和53年 45歳	昭和54年 44歳	昭和55年 43歳	昭和56年 42歳	昭和57年 41歳	昭和58年 40歳	昭和59年 39歳	昭和60年 38歳	昭和61年 37歳
昭和44年 54歳	昭和45年 53歳	昭和46年 52歳	昭和47年 51歳	昭和48年 50歳	昭和49年 49歳	昭和50年 48歳	昭和51年 47歳	昭和52年 46歳
昭和35年 63歳	昭和36年 62歳	昭和37年 61歳	昭和38年 60歳	昭和39年 59歳	昭和40年 58歳	昭和41年 57歳	昭和42年 56歳	昭和43年 55歳
昭和26年 72歳	昭和27年 71歳	昭和28年 70歳	昭和29年 69歳	昭和30年 68歳	昭和31年 67歳	昭和32年 66歳	昭和33年 65歳	昭和34年 64歳
昭和17年 81歳	昭和18年 80歳	昭和19年 79歳	昭和20年 78歳	昭和21年 77歳	昭和22年 76歳	昭和23年 75歳	昭和24年 74歳	昭和25年 73歳
昭和8年 90歳	昭和9年 89歳	昭和10年 88歳	昭和11年 87歳	昭和12年 86歳	昭和13年 85歳	昭和14年 84歳	昭和15年 83歳	昭和16年 82歳
大正13年 99歳	大正14年 98歳	大正15年 昭和元年 97歳	昭和2年 96歳	昭和3年 95歳	昭和4年 94歳	昭和5年 93歳	昭和6年 92歳	昭和7年 91歳
大正4年 108歳	大正5年 107歳	大正6年 106歳	大正7年 105歳	大正8年 104歳	大正9年 103歳	大正10年 102歳	大正11年 101歳	大正12年 100歳

星まつり（星供御守）



光明堂前の記載所で申込用紙を記入



星まつりのおまもり  
星まつりの御守札

初穂料 1000円  
受付 光明堂

人の一年の吉凶を指し示すという九曜星（上表参照）。星まつりでは、その年にあたる星をおまつりして、除災招福を祈願します。願主には御守札をお授けいたします。

## 成田山書道美術館

「うるはしのかな」

### 平安古筆から現代まで

平安時代の古筆から現代の  
大字仮名の作品までを紹介し、  
時代とともに変化する多様な  
表現に迫ります。

**期 間** 1月1日～2月20日

**開館時間** 9時～16時（最終

入館15時30分。三が日は開

閉館とも30分延長）

**休館日** 月曜日。祝日の場合

は翌日休館

**入館料** 大人500円、高・

大学生300円、中学生以

下無料（御護摩札または引

換券、障害者手帳を持参の

方は2人まで無料）、20人

以上で団体割引（大人35

0円、高・大学生200円）

**詳細** 成田山書道美術館

（電話…0476124

10774）



伝紀貫之「名家集切」



中野越南「古今和歌集賀」

## 霊光館企画展

「深川不動尊」

成田山霊光館では、成田山

の歴史や成田屋市川團十郎な  
どについて、約6万点という  
豊富な収蔵資料を擁し、定期  
的に企画展を開催しています。

本年最初の企画展は「深川

不動尊」。成田山東京別院は、

成田山の名を江戸に知らしめ

た出開帳をきっかけとして開

創し、「深川のお不動さま」「深  
川不動尊」として親しまれて  
きました。

江戸時代から始まる深川と  
成田不動の歴史を紹介いたし  
ます。

**期 間** 1月1日～2月20日

（期間中無休）

**場 所** 平和大塔1階霊光殿

**時 間** 9時～15時30分

**入場料** 無料



三代広重画「東京名所図会 深川不動尊」



特別追儺豆まき式 (昨年)

## 成田山節分会

「特別追儺豆まき式」「開運豆まき」年男募集

2月3日(木) 大本堂

特別追儺豆まき式と開運豆まきの年男を募集しています。下記をご確認の上、ご参加ください。

なお、大本堂前特設舞台からの豆まき、境内での福豆配布はありません。

### 【特別追儺豆まき式】

時間 第1回 11時 / 第2回 13時30分

／第3回 16時

参加料 8万円

服装 自由。袴かみしもを貸与

募集人数 第1・2回 各100人 / 第

3回 50人

年男特別参加 大相撲力士ほか

申込み・詳細 特別追儺豆まき式係まで

### 【開運豆まき】

時間 第1回 9時30分 / 第2回 12時

30分 / 第3回 15時

参加料 1万円

服装 自由。追儺羽織を貸与

募集人数 各回100人

申込み 光輪閣1階総受付

詳細 開運豆まき係まで

## 第38回成田山

## 全国競書大会

小・中・高校生の作品募集

1月25日～31日に出品受付

次代を担う青少年の豊かな情操を養い、書道文化の発展に寄与する第38回成田山全国競書大会の応募要項を発表しました。応募要項の郵送をご希望の方は、左記にしたがってお申し込みください。

**申込先・詳細** 競書大会公式ウェブサイト(28ページ参照)にアクセスして「要項請求」の「要項請求フォーム」に必要事項を入力の上、「送信する」をクリックしてお申し込みください。または左記へご請求ください。

〒286-0026 成田市本町57-3-2 成田山全国競書大会実行委員会事務総局

電話：0476-24-2017

FAX：0476-24-2084

# 大本堂 御宝前結婚式

## 挙式紹介



御本尊に結婚の誓いを立て御加護を祈る

お二人の末永いお幸せとご両家のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。  
**問合せ** 御宝前結婚式係まで



藤中翔太様 若松菜津美様

10月30日

成田山ではお不動さまに結婚の誓いを立て御加護をいただき、大本堂での御宝前結婚式を受け付けています。  
この度めでたく挙式された新郎新婦をご紹介します。

# 大本堂 護摩木祈願

御護摩祈禱でお焚き上げする薪に願いを込める護摩木祈願をおすすめしています。お願い事と名前を書いて奉安すると、毎日の御護摩祈禱でお焚き上げして、心願成就を祈願いたします。

**初穂料** 500円

**授与所** 御守受場

**奉安所** 大本堂内



護摩木にお願い事と名前を書いて祈願

# 『不動經』のんびり写経

内容を少しずつ学んで、お経に親しみながら、のんびりと写経してみましよう。(全十二回)

佛説聖不動經

爾時大會有一明王是大明王  
有大威力大悲德故現青黑形  
大定德故座金剛石大智慧故  
現大火焰執大智劍害貪瞋癡  
持三昧索縛難伏者無相法身  
虛空同體無其住處但住衆生  
心想之中衆生意想各各不同  
隨衆生意而作利益所求圓滿  
爾時大會聞說是經皆大歡喜  
信受奉行佛説聖不動經

『不動經』は成田山の御本尊である不動明王のことが説かれた經典で、長く詳しく説かれたお経と要点だけをかいつまんで説いた短いお経とがあります。

ここでは、成田山の御護摩祈禱でも誦している短い方のお経、『仏説聖不動經』の内容を見ていきます。そして、学んだ部分を写経してみてください。

少しでもいいですからお経の意味を知って親しみを持ち、写経を通して徳を積んでいきましょう。

## 第一回

仏説聖不動經

まずは経題です。「仏説」の二字は仏さまがお説きになったことを示しています。これは密教のお経ですから、密教の本尊である大日如来がお説きになったものと解釈します。一般にお経はすべてお釈迦さまが説いた教えだと見られますが、この場合は大日如来がお釈迦さまに

変現してお説きになったと見ることできます。

「聖」は神聖な、尊い、有り難いという意味、「不動」は不動明王のことです。「経」は梵語(古代インドの文語、 Sanskrit)で紐や糸を意味するスートラの中国語訳です。地球の経度、緯度からもわかるように「経」は縦糸のことです。機を織るときに横糸は動きませんが縦糸は固定されて動きません。時代や場所、人びとなどが違ってても、仏さまがお説きになられた真理の教えは変わることはないことから「経」と訳されました。以上のように経題からは、仏さまがお説きになられた有り難く尊いお不動さまのお経である『仏説聖不動經』は、いつ、いかなる場所でも変わることはない真理の教えである、と読み取ることができません。

最後にも経題がありますが、以上で説き終わったという意味です。



# 佛説聖不動經

## 納経の ご案内

左のキリトリ線でページを切り離し、薄く印字された文字をなぞって写経してみましよう。終わりましたら裏面を記入して成田山へ納経してください。御本尊不動明王御宝前に奉安いたします。

■納経先 〒二八六〇〇二三 成田市成田一 成田山新勝寺 智光編集室

Xキリトリ線



スマートフォンなどで上記コードを読み取ると『仏説聖不動經』（読み下し）読経動画にアクセスできます

お願い事

ご住所

お名前

Xキリトリ線

写経するのは筆でなくてもかまいません。サインペンや鉛筆などご自分の書きやすいものを使ってください。

# 季語 散策



## 水仙 (すいせん)

水仙の花のうしろの蕾かな

星野立子

水仙は、冬から春にかけて黄色や白い花を咲かせる多年草です。

花弁中央のラッパ形の副花冠かぐりかかんが特徴的で、清々すがすがしい芳香を放ちます。

## 智光俳壇

泉風 選

●雨雫音になりけり芭蕉林

神奈川県 柳内 恵子

●小春日ののぞく写経の部屋明り

千葉県 山田 寿恵

●蒲の穂やふるさと持たぬ疎開の子

千葉県 斎藤 かよ

地中海沿岸部原産の水仙は、シルクロードを経て中国に伝わりました。

奈良時代の『万葉集』や平安時代の和歌集にはまったく記載がなく、室町時代の一四四四年(文安元年)に編纂へんさんされた国語辞書『下学集』かがくしゅうに初めて「水仙華、俗名雪中華」などの花名が登場することから、我が国には鎌倉時代以降に渡来したと推測されています。

また、水仙は多くの場合、沿岸部に自生しているため、球根が海流にのって自然漂着したという説もあります。

ヒガンバナ科の水仙は、球根や葉に毒があり、動物や害虫の被害を受けることがないため、多くの場合群生します。

江戸時代後期の国学者、屋代弘賢やしろうひろかたが文政年間に編纂した『古今要覧稿』ここんようらんこうには、「安房国も暖気にて自生殊の外にこえた」と記されており、当時、房総半島の沿岸部には多くの水仙が群生していたことがわかります。

## 水仙の香やこぼれても雪の上

千代女

水仙は一見華奢きゃしゃに見えますがとても丈夫で寒さに強く、雪中華の名もうなずけます。

寒風に耐えながら花を咲かせる水仙の凛とした姿に、苦難を乗り越える勇氣と生き抜く力を湧き起こしたい一月です。

色付く田見守る二百十日かな 千葉県 岩澤 秀二

夕焼に鴉も家路急ぐ声 福島県 坂内ツヤ子

天窓を小さく開けて秋の声 東京都 佐藤美智子

御堂まで明るき銀杏黄葉かな 千葉県 鈴木 遊琴

杜静か秋の風聴く試歩であり 愛知県 藤井 裕子

無花果に触れる逡巡ありにけり 千葉県 藤城 俊

秋冷や手持ぶさたの庭簾 愛知県 古田 稔子

▶ハガキ1枚に5句まで、1人でハガキ2枚まで▶毎月20日締切▶印の特選者に記念品を贈呈▶選者は成田山貫首▶送り先は〒286-0023 成田市成田1 成田山智光編集室「俳壇」係

# 弘法大師ご誕生一二五〇年記念大祭

## 記念事業ご志納のお願い

二〇二三年（令和五年）は、真言宗を開かれた弘法大師（こうぼうだいし）がご誕生されてから千二百五十年にあたります。大師は成田山にとって宗祖であることだけでなく、御本尊である不動

明王御尊像の製作者であるという深い関わりがあります。

この度の勝縁にあたり、大師が入唐求法の折に唐の青龍寺から日本へ勧請された清瀧権現をおまつりする御堂をはじめ諸堂の修復を行い、大師の鴻恩に感謝の誠を捧げたいと存じます。

ご信徒皆さまには、格別なるご信援とご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

ご志納いただいた芳名は末永く寺録にとどめ、毎日の御護摩祈禱で貴家のご繁栄を祈念いたします。

**受付** 境内の各御護摩受付所、またはページ添付の払込取扱票をご利用ください

**詳細** ご志納係まで



修復工事中の清瀧権現堂

### 写経用紙を頒布

『般若心経』写経用紙（3枚）、写経のしおり、返信用封筒をセットにして頒布しています。

ページ添付の払込取扱票をご利用いただくか、公式ウェブサイトの「写経セット申込みフォーム」からお申し込みください。

**初穂料** 3000円（別途送料300円）



成田山だより『**智光**』

2022年（令和4年）1月号

発行 大本山成田山新勝寺  
住所 〒286-0023 成田市成田1  
電話 0476(22)2111  
FAX 0476(24)2210／信徒課 0476(23)1661

発行人 伊藤照節  
編集 成田山智光編集室

成田山新勝寺公式ウェブサイト <https://www.naritasan.or.jp>  
全国競書大会公式ウェブサイト <https://www.naritasan-kyosho.jp>

# 1月の成田山行事カレンダー

お不動さまの御縁日 ごえんにち 1日・15日・28日

毎日	御護摩祈祷	17ページ参照	大本堂
	開運厄除御祓	18ページ参照	釈迦堂
	交通安全祈願	19ページ参照	交通安全祈祷殿
	お初まいり祝祷（赤ちゃんの身体健全祈願）	8時30分～16時 （受付は15時まで）	大本堂
	病気平癒と健康長寿の祈願	18ページ参照	醫王殿
	先祖供養／物故者供養／水子供養	11時30分・13時30分・ 15時30分	大師堂
1日（祝）	元朝大護摩供	0時	大本堂
	新春航空安全祈願祭	8時	成田国際空港
	新春特別大祈禱会（～28日）	11時	大本堂
	新春不動明王御印紋授与（～28日）		大本堂東側
7日（金）	七草御印紋授与		大本堂東側
8日（土）	大般若会	11時	光明堂
	第37回仏教文化講座 第5講	13時	信徒会館4階
10日（祝）	新成人参詣記念記帳	10時～15時	大本堂前
11日（火）	覚鑿忌御遠夜	15時	大師堂
12日（水）	覚鑿忌法要	10時	大師堂
24日（月）	初天神祭礼（～25日）		天満宮
25日（火）	第38回成田山全国競書大会出品受付（～31日）	22ページ参照	
27日（木）	新春交通安全祈願式	11時30分	大本堂前
28日（金）	初不動		

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下の行事を中止いたします

毎日	密教坐禅（数息観）	受入中止
	写経	写経道場は利用中止 ご自宅で成田山写経用紙に写経して納経してください
	断食修行	受入中止

## 2月の主な成田山行事

3日（木）	成田山節分会 <b>22ページ参照</b>	15日（火）	常楽会（釈尊涅槃会）
	星供祈祷会（～9日）	21日（月）	出世開運稲荷祭礼（～22日）
12日（土）	第37回仏教文化講座 第6講	22日（火）	出世開運稲荷大法会

上記の法要・行事は変更・中止となる場合があります。電話でお問い合わせいただくか、公式ウェブサイトでご確認ください。皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

# 成田山 初詣

境内図

## 平和大塔

霊光館企画展「深川不動尊」

21ページ

## 清瀧権現堂 (修復工事中)



## 成田山書道美術館

「うるはしのかな 平安古筆から現代まで」

21ページ

## 成田山公園



## 聖徳太子堂

## 三重塔

## 一切経堂

## 鐘楼

## 大本堂 (御本尊不動明王奉安)

【新春御護摩祈禱】 17ページ

不動明王御印紋授与所

## 阿弥陀堂

## 交通安全祈禱殿

【車の安全祈願】 19ページ

国道51号線方面  
からの参詣路

御護摩受付所

AED  
(自動体外式除細動器)

エレベーター

トイレ

スロープ



初詣情報はウェブでも確認いただけます

成田山

検索



<https://www.naritasan.or.jp/hatsumoude/>

### 醫王殿

健康長寿絵馬奉安所

【病気平癒と健康長寿の祈願】

18ページ

### 光明堂

星供御守授与所・恋愛成就絵馬奉安所

20ページ

### 釈迦堂

【開運厄除御祓】 18ページ

### 天満宮

### 額堂

### 開山堂

### 大本堂

### 聖天堂

### 出世稲荷

出世開運絵馬奉安所

### 光輪閣

総受付・御護摩受付所

休憩所

受付

案内所

### 仁王門

受付

受付

### 総門

御護摩申込用紙  
記入所

### 薬師堂



表参道坂上の三叉路

### 大師堂

### 弁財天堂

JR・京成成田駅からの参詣路  
表参道





# 成田山へ 京成電鉄で 詣る

ふと思いついて、成田山新勝寺へぶらり旅。  
うーん、いつ来ても気持ち引き締まる



京成上野・日暮里・京成船橋から、日中約20分間隔の快速特急・特急が便利です。



四季を通して楽しめる成田へ、おトクなきっぷでGO!

きっぷ提示で

## 対象施設の優待特典!!

成田開運きっぷをご提示いただくと、対象施設にて優待特典が受けられます。

※特典は「成田開運きっぷ」の発行日に提示した場合のみ適用されます。優待特典は予告なしに変更する場合がございます。

※施設によっては一部期間内優待が受けられない場合がございます。詳しくは店舗にお尋ねください。

### 成田 開運きっぷ

京成線各駅⇄京成成田駅  
おトクに往復!

運気上昇

■発売箇所: 京成線各駅券売機 (京成成田駅は除く) ■有効期間: 発行日当日限り ■きっぷの内容: 発売駅～京成成田駅の1往復乗車

お問い合わせ [TEL] 0570-081-160 (音声ガイダンスに従い、2番を選択してください)

京成お客様ダイヤル [受付時間] 9:00～18:00 (年中無休)

成田開運きっぷ

検索

PASMO形式でも購入可能です。(有効な鉄道定期券情報及び企画券情報が付加されていないPASMOに限り)

※途中下車前逃効 ※空港第2ビル駅でご購入いただいた場合、復路は成田空港駅でも降車いただけます。 ※PASMOは株式会社バスの登録商標です。

**京成電鉄**